

第一回 『チョコレート作りワークショップ』開催

11月の日、一面に掲載の「あおぞらひろば」の記念すべき第一弾として、「多機能型事業所あおぞら」主催の『チョコレート作りワークショップ』を開催しました。今回が初めての試みとなりましたが、9組15名の方に参加いただきました。

私たちは、「あおぞらチョコレート」のブランドでチョコレート作りを行っています。今回は特別に、いつもご指導いただく広島大学名誉教授の佐藤清隆先生にお越しいただき、私たちは助手を務めながら参加者の方と色々なお話をしました。その中で、チョコレートの話だけでなく、「家族の事についてもお話してくださる方もおられました。この活動が、地域の方々の楽しみや繋がり作りの場として、また何でも相談できる場として定着できればと思います。今後「あおぞらひろば」は、チョコレート作りの他にも様々なイベントを計画していきます。



参加者募集につきましては、Instagramや新聞折り込み等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。

支援員 瀬古昌弘



「コロナ禍でも楽しく買い物」

「コロナ禍により、さまざまなことが制限される中で、特に外出に関しては慎重にならざるを得ない状況が続いています。「新しい生活様式」が求められる中で、私たちはどのようにして利用者の皆さんの楽しみを生み出せるかを日々模索しています。

そういった取り組みの一つとして8月3日と10月15日、西の池学園で西條商事「カレンス」様による衣料品の出張販売を計画しました。好みのポロシャツやスラックス、ブラウス、アクセサリーなど200点以上の衣料品を持ち込んでいただき、実際の店舗にいるような雰囲気の中で買物をする事ができました。事前に、利用者の皆さんがどんなものが欲しいかの希望と、年齢やサイズなどの情報を業者の方へ伝えただけで、品揃えには自信があります。どれにしようかと1時間以上も悩む方、紙袋で両手いっぱいになるほど購入される方、手に取ったり体に当ててみたりしながら、思い思いに買物を楽しんでおられました。



何よりの収穫は、この企画を通して利用者の皆さんのたくさんの笑顔を見ることができたことです。コロナ感染の行方は定かではありませんが、今後コロナに限らず感染症対策が必要な時期には、このような企画を実施していきたいと思っています。

支援員 林康介

第99号 (令和4年1月1日)

社会福祉法人 平成会

住所 東広島市高屋町宮領 178-2

TEL : (082) 434-0405

FAX : (082) 434-5599

Mail : heiseikai@nishinoike.or.jp

編集 (社福) 平成会 広報部

発行者 (社福) 平成会理事長 赤坂 秀則



へいせい かいだより



あおぞらひろば 親子スペースの様子

「あおぞらひろば」事業所の開設

令和3年11月、宮領ワークセンターに新しく「あおぞらひろば」事業所を開設いたしました。

本事業は、東広島市が管理する「ひろば型子育て支援拠点事業」を、市から委託を受けた平成会が事業運営するもので、その中身は、未就園児とそのご家族を対象とした「子育て支援事業」と、東広島に住む地域の皆様を対象とした「地域交流事業」の二本立てになっています。

子育ては親にとって喜びや楽しさに満ちたものですが、一方で大変さや責任、悩みなどが常に伴うものでもあります。特に、小さな未就園児の場合、子育ての主たる担い手である若い母親は、社会からも孤立しがちで負担も大きくなっています。

「あおぞらひろば」では、子どもさんと一緒に気軽に立ち寄り、一緒に遊んだり子育ての悩みや相談ができる場所を提供し、楽しみながら子育てができるお手伝いをしていきたいと思っています。

また、近年、急激な少子高齢化の波や、地域の過疎化、人口減少が進み、地域、家庭、職場という生活領域の支え合いの基盤、互助や共助の力が弱くなっていることが社会問題となっています。

これは東広島市でも同様で、例えば単身高齢者の買い物や日々の「ゴミ出し」などの不安感、年代を問わず長期化する引きこもりの問題など、公的支援制度だけでは解決が難しい課題が生じてきています。

あおぞらひろばでは、年齢や性別によらず、ごなたでも参加可能な様々なイベントを定期的開催していますが、イベントを通して地域の皆さんが集まる機会を作ることで地域交流の場となり、住民間の互助や共助につながることを期待しています。

地域の皆様から身近に感じていただき、幅広い世代の方に気軽に利用していただける事業所となるよう職員一同努めてまいります。

今後とも、ご活用くださるようお願いいたします。

あおぞらひろば管理者 松井 猛朗

Advertisement for 'あおぞらぱん屋さん' (Aozora Bakery) featuring a list of products: 1日15食限定の日替わり弁当 (500円), 絹生食パン 1斤 310円, and a photo of a bento box and bread.